

目標達成計画

作成日: 平成 28年 6月 11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	毎朝・夕方申し送り時に出た問題点をカンファレンス・ケア会議で話し合いそのかたにとってどのような支援をしたら良いのか皆で考え決めているにも係わらずケアが統一されていない	ケアの統一を図る	自分流・自己流その時任せでなくご本人の状態に合わせたケアをしていく	1ヶ月
2	40	副菜を残し主食のみ食べてしまうからとご飯の上に全てのおかずを乗せて食べてもらうといったことが行われている	食べ物を美味しく食べていただく	残してしまうなら・食べられないなら声かけをしたりして少しずつ乗せてあげたりして見た目でも美味しいんだと感じていただく。ゆっくり楽しい食事の時間にして行く	1ヶ月
3	49	重傷者が多く車椅子がほとんどと言う現状のなかで、なかなか散歩やドライブ・外食に出掛けられない	天気の良い日は散歩に出る。行事計画を作成する	車椅子であっても、1人ずつであっても天気の良い日は外に出て季節を感じていただく。また、行事計画をしっかり立ててお花見・外食、出来れば温泉などにもいけるように職員にも協力を求めていく	1ヶ月
4	2	地域とのかかわりが無い。ふれあいサロンに入居者さんと招待されて行ってはいたが現実自治会の方たちとのふれあいはとれてはいなかった	積極的に梨ノ木荘をアピールする	ふれあいサロンに行かれたときは、自治会長・老人会の会長他の方たちに挨拶をさせていただけるようお願いしていく。そこで梨ノ木荘のことを知っていただけるよう働きかける	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。